

カイゴのかわら版

「介護の日」 フォーラム開催

11月11日は「介護の日」。全国各地で記念行事が行われま

したが、東京ドームシティ(東京都文京区)のプリズムホールでは、厚生労働省・全国社会福祉協議会の主催で、記念のフォーラムが開催されました。

会場は、今日の雇用状況から「介護就職デー」の面接のスペースに多くを充て、ステージには、記念講演、ユニークな介護の取り組み事例発表が行われました。その他、「福祉、介護の仕事のことが知りたい!」



「介護の日」フ
「介護就職デー」の面接の
厚生労働省、全国社会福祉協
ストレス解消体操を熟演する
生島ヒロシ氏

に込め、ブースにて各種のセミナーが行われました。

生島ヒロシ氏による「記念講演」では、介護する人たちへの応援に、ストレスケアにつながる体操や各種のリラックス法を紹介。自らの介護体験や人生経験を踏まえ、介護する人が健康で元気であること、の大切さを説き、介護する場の環境づくりとして、周囲の支援の必要性を訴えました。

「介護職によるユニークな取り組み」の事例発表では、「学習療法による介護予防の取り組み」を京都市修徳特別養護老人ホームの谷内裕樹さんが、「住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりの取り組み」と題して大牟田市の地域交流センターしらかわの猿渡



就職面接に訪れた来訪者

進平さん/竹下一樹さんが、「ユニークな口腔ケアの取り組み」を京都市の介護老人福祉施設花友しらかわの竹田邦彦さん/加納恵子さんが、そして「利用者の思いを叶える取り組み」について岐阜市の特別養護老人ホームサンライフ彦坂の服部誠司さん/箕浦智之さんが発表しました。

ブースコーナーにおいては、日本介護福祉士養成施設協会が「介護技術セミナー」を、社会福祉法人こうほうえんが「福祉介護の仕事ミリョク発信」との解説とパネル展示を、日本介護福祉士会/日本社会福祉士会が「先輩職員に聞く」との相談コーナーを、介護労働安定センターが「介護で働く基礎知識」のセミナーを、関東3都県の福祉人材センターが「福祉の仕事何でも相談」のコーナーを、それぞれ開催しました。